

アルプフーベル登山(8/17)



ゴンドラ始発を待つ登山者たち

5:30、ホテルでは、A****cスキーチームの面々が既に朝食中だった。ホテルの主人がなぜか登山靴。6:00、ゴンドラ駅集合。



ドム4545m(中央右)

予報通り好天！凍や痰は相変わらず黄色く、太ももは少し筋肉痛だが、体調はまずまず。



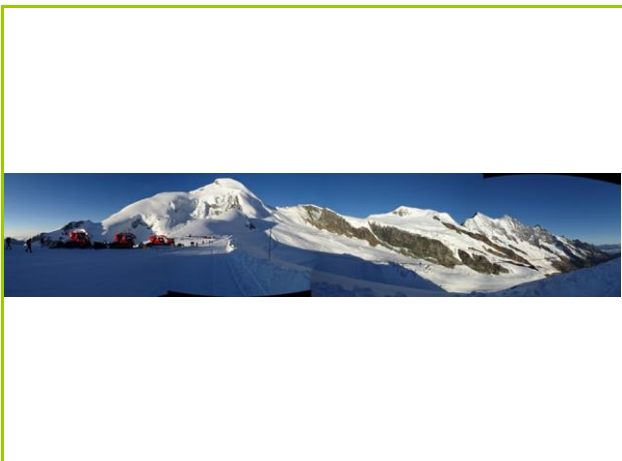
ゴンドラにて

ホテルの主人が、ザイル担いで乗っていた。
"Are you guide?" "Woman only!"とジョーク。



ミッテルアラリン3462m

かなり寒い、 -5°C 以下か？ウール下着上下、登山用上着上下、ダウンジャケット、雨具上着のみ、スキー用インナー手袋、目出帽。



アラリンホルン(中央左)、アルプフーベル(右台形)

7:15頃、出発。メンバーは、ガイド(60代後半)、おじさん(50代?)、若者(20代)。しばらく、スキー場を歩く。



登山道入口にて

7:30頃。早くも、10mほど遅れ、おじさんが心配そうにこちらを見る。



アルプフーベル4206m(中央)

フェーホップ3888m岩峰(左端)、テッシュホルン4490m(右)、ドム4545m(右端)。



登山道入口にて

ここでアンザイレン、私は2番手。手皮通さずにストックを持つように、と。7:45頃、出発。寒くて、やがて、両手指先がしびれてきた。



フェーヨツホFeejochにて

8:30頃、フェーヨツホ着。しんどかったが、なんとか従ってこれた。右奥にフェーホップFee chopf3888m岩峰。



アラリンホルンが光る

若者(手前背中)、おじさん(こちら向き)。



広大なフェー氷河

人物は、ガイド氏。何度かストック縮み、歩み止めずに直してくれた。



ストラールホルン4190m、リンピッッシュホルン4199m



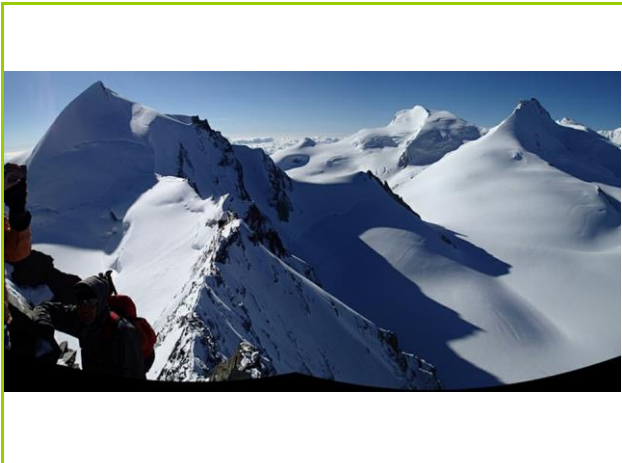
アラリンホルンを後に

8:40頃、出発。ストックを仕舞え、とのこと。
かなりバランス取りづらいのだが。

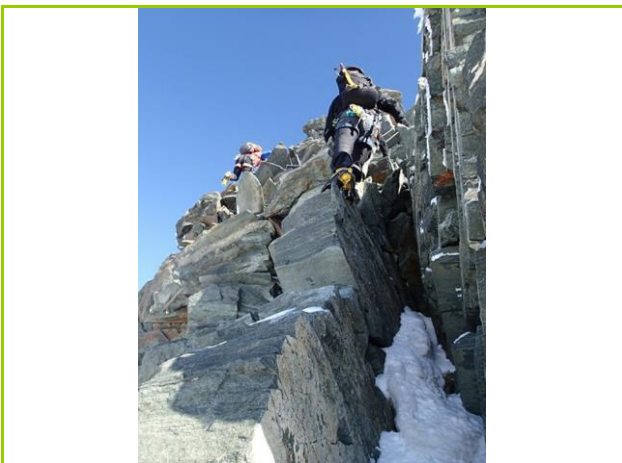
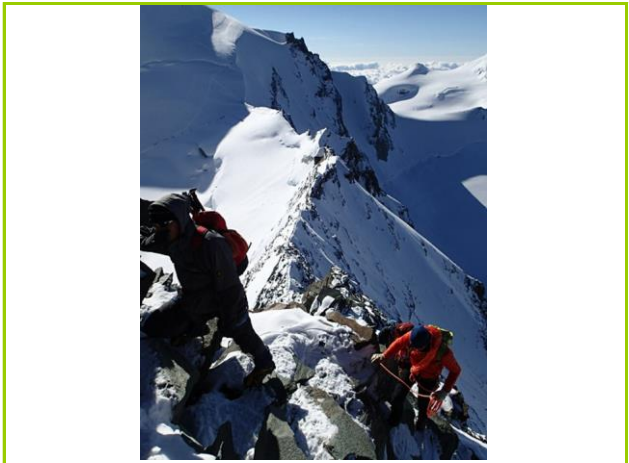


岩雪ナイフリッジに緊張

靴幅ナイフリッジ渡りが2箇所はあった。

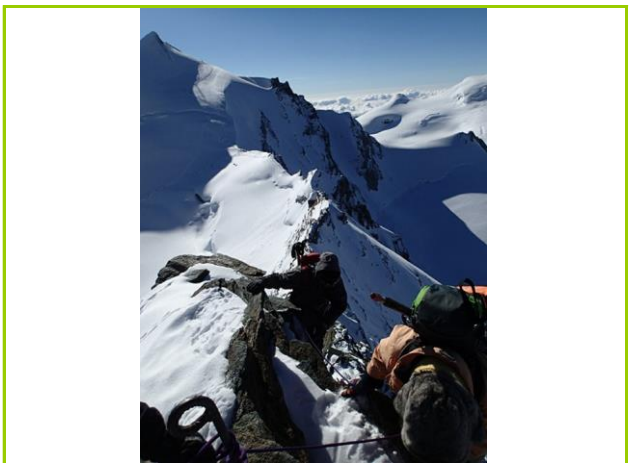


アラリンホルン、ストラールホルン、リンピッシュホルン



核心部はスタカット

ガイド氏が、出だし、こことここを掴んで、と
アドバイス。



ガイド氏が鉄杭でピレイ

若者がもたついたので、ガイド氏が大声でアド
バイス。



スタカット箇所がもう一度あり、フェーホップ岩峰へ。30年振りかの高度感にかなり緊張する。

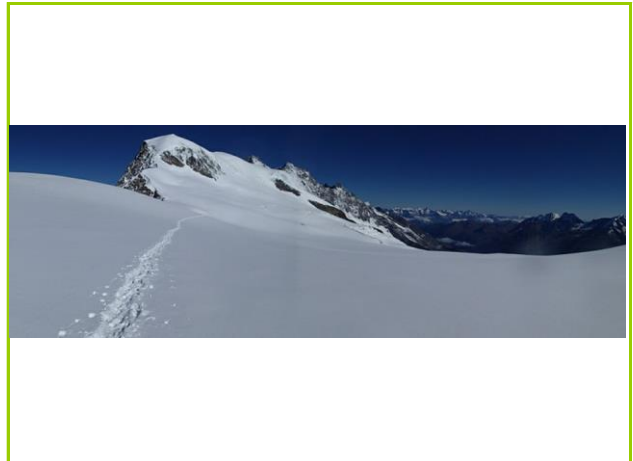


アルプフーベルが眼前に

9:30頃。岩峰を越えて、ホッとした。



リスカム、ブライトホルン、マッターホルン！

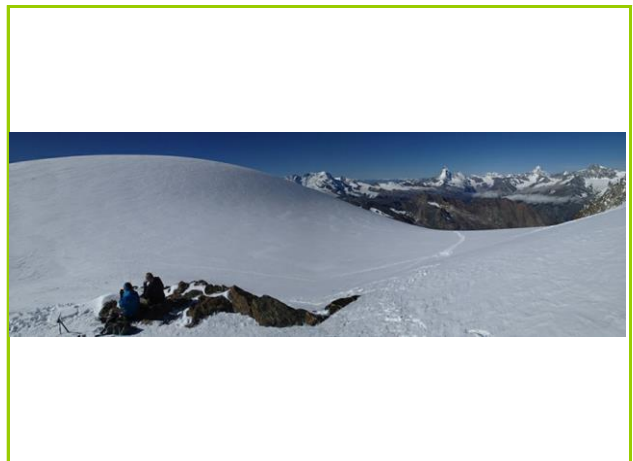


アルプフーベルへ続く道



アラリンホルンがのぞく

9:50頃、休憩。アルプフーベルヨッホ3772mにて。



マッターホルンなど4000m峰！

ブライトホルンBreithorn4164m、マッターホルンMatterhorn 4478m、ダンプランシュDent Blanche4357m、チナルロートホルンZinalrothorn4221m



マッターホルン！、モンブラン！、ダンブランシュ

アップ。



アルプーフーベルが近くに



リンピッシュホルン(中央)、モンローザ！、リスカム

10:20頃、休憩。暑くて、ダウン・上着を脱ぐ。



ガイド氏



おじさん



10:50頃、休憩。この頃より、従ってゆくのが苦しくなり、2～3回ガイド氏を引っ張ってしまった。



この上部より、傾斜約30度だったのが、約45度になり、ピッケルに替えるが、リーシュ不使用指示あり。やや緊張のジグザグで山頂へ。



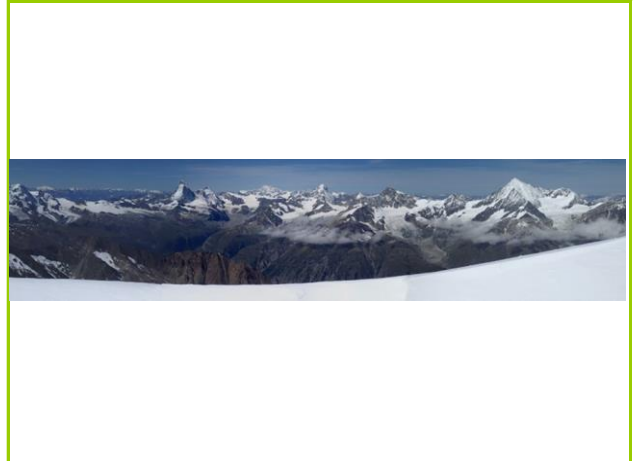
アルプファーベル4206m山頂！！
11:30頃。標榜してたアルプス4000m達成！！眺めの良さは定評通り！！



マッターホルンを背に



クライマーたち



西方(ブライトホルン～グアイスホルン)

4000m^峰のオンパレード！



マッターホルン、モンブラン(遠方)

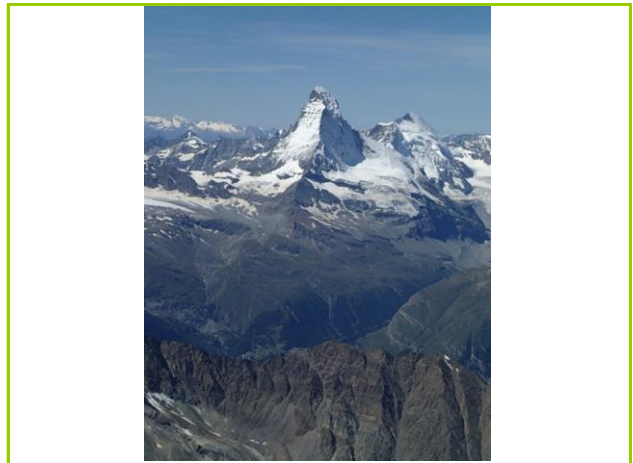


マッターホルン、モンブラン(遠方)、グランドトランシュ

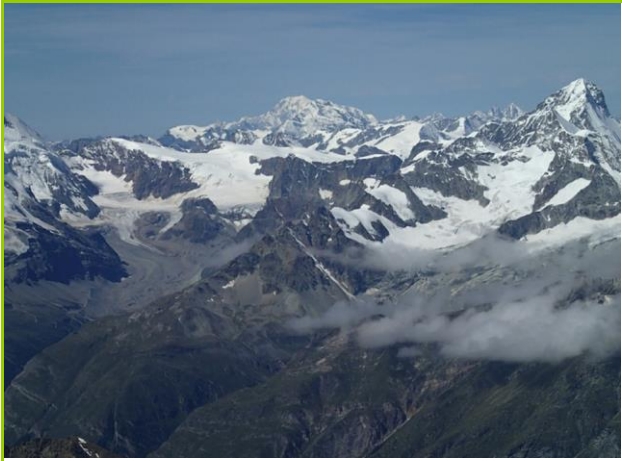


グランドトランシュ、チナルロートホルン、グアイスホルン

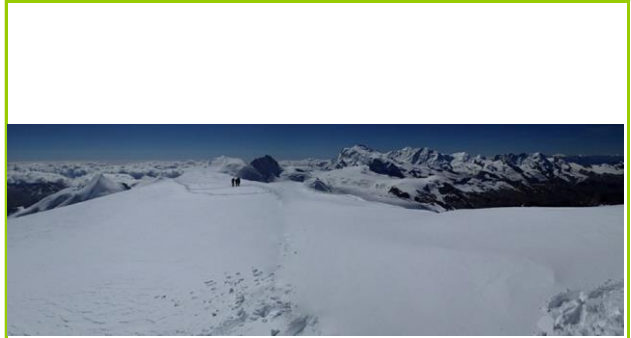
グランドトランシュDent Blanche4358m、チナルロートホルンZinalrothorn4221m、グアイスホルンWeisshorn4505m



マッターホルン(アップ)



モンブラン(アップ)



南方(アリンホルン〜ブライトホルン)

4000m峰のオンパレード！



リスカム、カストル、ホ°リュクス、ブライトホルン

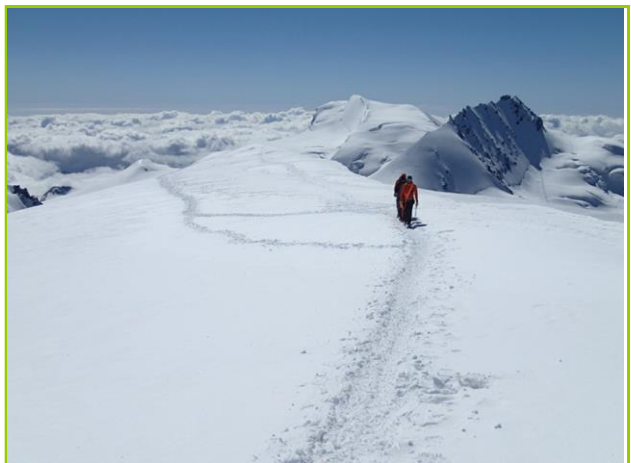
リスカムLiskamm4527m、カストルCastor4228m、ホ°リュクスpollux4092m、ブライトホルンBreithorn4164m



モンテローザ°、リスカム、カストル、ホ°リュクス



モンテローザ(アップ)



ストラールホルン、リンピ°ツシュホルン



アラリンホルンが左下方に



南東方



東方



ラッキンホルン、ヴァイスミース(アップ)



かったるい下り

12:00頃、山頂発。



概ね30度、ごく一部45度、腐れ雪なので安心。



サースフェーがはるか下方に



テッシュホルン、ドム、レンツシュピッツェ



ラングフルー間近

直前に、クレバス迷路があり、ビックリ。14:00
少し前にラングフルーに到着。結構疲れた。



ラングフルーLängflue2869mにて

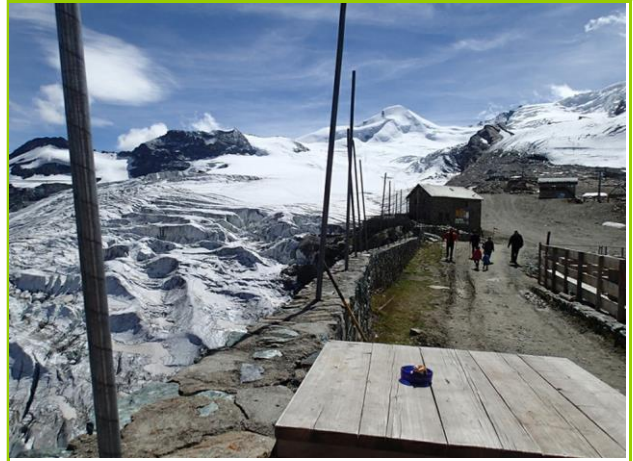
サースフェーでは最も眺めの良い場所だ！すぐに
降りるのはもったいないのでゆっくりする。



ラッギンホルン、ヴァイスミース



エッグナーeggner3367m



アラリンホルン



アルプファーベルを振り返る

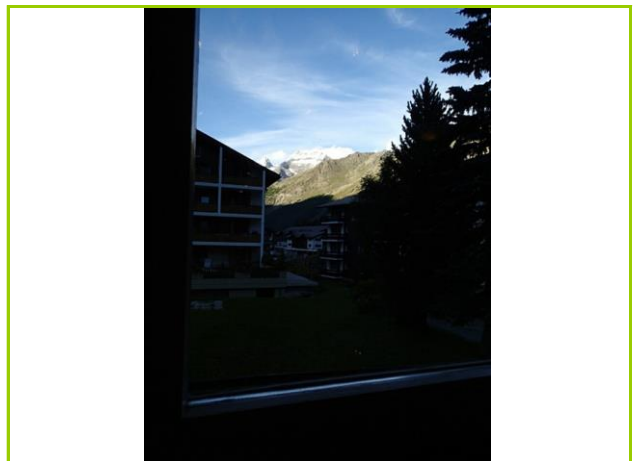


テッシュホルン、ドム、レンツシュピツェ



中間駅シュピールボーデン2448mへ

乗り継いで、サーズフェーへ。下山途中、一時、少し頭痛気味になりかけたが、そのうち解消。うまく高度順化できていたようだ。

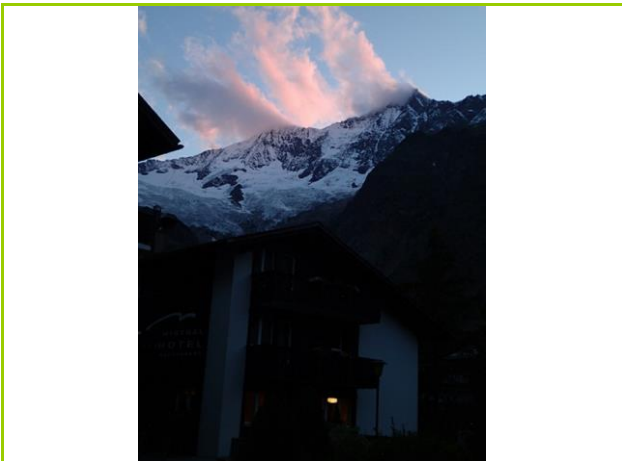


夕食席の眺め



夕食

ささやかな登頂祝宴。



彩雲